



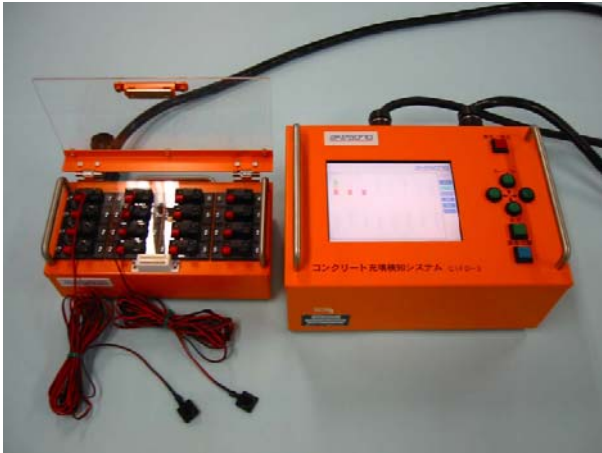
コンクリート充填検知システム

ジューテンダー

NETIS
登録商品

NETIS登録番号 KT-090011-VE

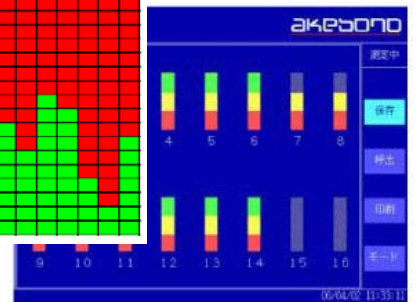
振動デバイスを利用した土木建築現場でのコンクリート打設に型枠内へのコンクリートの充填状態を確認します。



凡例 ■ 判定外 ■ 空気 ■ 不完全な充填 ■ コンクリート

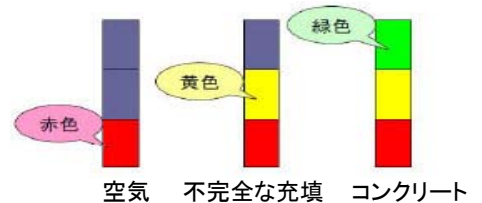
築段	日付	時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	23.00.08																	
2	23.14.32																	
3	23.28.56																	
4	23.43.20																	
5	23.57.44																	
6	0.12.08																	
7	0.26.32																	
8	0.40.56																	
9	0.55.20																	
10	1.09.44																	
11	1.24.08																	
12	1.38.32																	
13	1.52.56																	
14	2.07.20																	
15	2.21.44																	
16	2.36.08																	
17	2.50.32																	
18	3.04.56																	
19	3.19.20																	
20	3.33.44																	
21	3.48.08																	
22	4.02.32																	
23	4.16.56																	
24	4.31.20																	
25	4.45.44																	
26	5.00.08																	
27	5.14.32																	

充填状況は添付ソフトにてExcelに時系列データとして保存されます。



- ◆ 目視が困難な箇所へ打設されたコンクリートの充填確認。
- ◆ 鉄筋や鋼材が過密に設置された構造物に打設されたコンクリートの充填確認。
- ◆ 高流動コンクリートの流動状況確認(充填時間の確認)。
- ◆ CFTダイヤフラム下面やプレカラム等へのコンクリートの充填確認。
- ◆ 高密度配筋や目視が困難な箇所の充填状況の確認。
- ◆ トンネル裏込めでのエアームタルの充填管理。
- ◆ PC橋梁シーす管のグラウト充填管理。
- ◆ 空気(コンクリート未充填部)、不完全な充填(ブリーディング水など)、コンクリート(モルタル)を明確に識別し、判定アルゴリズムにより色分けで表示できるため一目で充填状況がわかります。
- ◆ 色分け表示と波形表示の切り替えが可能です。
- ◆ 振動デバイスが小型、薄型であるので狭い隙間の充填検知が可能です。
- ◆ 特別な校正用センサや校正用コンクリートは不要なため、ご使用前の準備が簡単です。
- ◆ 振動デバイスのケーブルは最大 50m まで延長可能なため高所や離れた場所でも確認作業が可能です。
- ◆ 充填状態はリアルタイムで表示可能なため、充填時間等の計測が可能です。
- ◆ 取得データは約 200 件記録することが出来ます。
- ◆ 記録データのパソコン出力が可能です。(同梱のケーブルとソフトを使用します。)

振動デバイスに接触する部材の違いによる表示色の変化



振動デバイスに空気、不完全な充填(ブリーディング水など)、コンクリートが接触することにより、振動デバイスのピーク出力が変化し、そのデータを本体のマイコン処理によって液晶画面に色分けして表示します。

